

## 会長及び副会長の選任について

### 1 会長の選任

#### 漁業法【抜粋】

(構成)

第百三十七条 海区漁業調整委員会は、委員をもつて組織する。

2 海区漁業調整委員会に会長を置く。会長は、委員が互選する。ただし、委員が会長を互選することができないときは、都道府県知事が委員の中からこれを選任する。

3 海区漁業調整委員会は、その所掌事務を行うにつき会長を不相当と認めるときは、その決議によりこれを解任することができる。

4 都道府県知事は、専門の事項を調査審議させるために必要があると認めるときは、委員会に専門委員を置くことができる。

(準用規定)

第百七十三条 第百三十七条第二項から第六項まで、第百三十八条第四項、第百四十条から第百四十六条まで、第百五十七条、第百五十九条及び第百六十条の規定は、内水面漁場管理委員会に準用する。(後段略)

### 2 副会長の選任について

#### 兵庫県内水面漁場管理委員会規程【抜粋】

(副会長)

第3条 委員会に、副会長を置く。

2 副会長は、委員が互選する。

3 副会長は、会長に事故があるとき、その職務を代理する。

4 会長、副会長ともに事故があるときは、委員が互選した委員がその職務を代理する。